

学校評価（生徒・保護者・教職員）アンケート結果

【学習・授業に関すること】

1	生徒	タメベンルームを利用している。	生徒	保護者	教職員
	保護者	紋中の「タメベン」について知っており、子供に利用を促している。	2.31	2.80	3.50
	教職員	生徒にタメベンルームの利用を促している。	2.36	2.98	2.88
生徒・保護者の数値が下がっていますが、テスト前など、積極的な利用が見られました。今後も自主的な学習になるよう、働きかけを継続していきます。					
2	生徒	先生に分からないところを聞きやすい。	生徒	保護者	教職員
	保護者	子どもは、先生にわからないところを聞きやすいと言っている。	3.11	2.80	3.50
	教職員	生徒がわからないところを聞きやすくなるよう、声掛け等を行っている。	3.08	2.77	3.38
3者の数値が上がっています。今後も授業中などの生徒への声掛けをより意識的に行い、わからないところを聞きやすい雰囲気をつくっていくようにしていきます。					
3	生徒	先生は、授業にいろいろ工夫をし、学習の見通しや意欲が持てるようにしている。	生徒	保護者	教職員
	保護者		3.53		3.33
	教職員	課題・発問を工夫し、生徒の学習意欲向上や学習の見通しが持てるようにしている。	—		—
生徒・教職員共に高い評価です。「何を学ぶのか」を理解し、学習の見通しを持ち、意欲を高めることで学習内容の定着に結び付くと考えています。					
4	生徒	授業に「まとめ」「振り返り」があり、学習内容を身に付けることができる。	生徒	保護者	教職員
	保護者		3.39		3.13
	教職員	本時の振り返りをおこない、学習内容の定着を図っている。	—		—
生徒・教職員共に高い評価です。授業の終わりに「まとめ」「振り返り」を行うことで学習内容の定着に結び付くと考えています。今後はより効果的に学習内容の定着を図れる工夫を進めていきます。					
5	生徒	チャイム着席を守っている、授業に集中している、休み時間に授業準備を済ませている。	生徒	保護者	教職員
	保護者		3.72		3.44
	教職員	学習規律を徹底して指導している。	3.87		3.29
前回に引き続き、生徒の評価が高くなっています。自主的に学習規律が守れることは、大変素晴らしいことです。今後も継続できるように意識して取り組んで欲しいと思います。					
6	生徒	学習はなぜ大事なのか考えたことがある。	生徒	保護者	教職員
	保護者	子どもに、学習がなぜ大切なのか考えさせている。	3.03	3.07	3.44
	教職員	学習がなぜ大事なのかをわかりやすいように説明している。	2.99	3.07	3.29
生徒・教職員の評価が上がっています。自分の将来のために学習が大切であることの意識を、家庭と連携しながら更に高めて行きたいと思います。					

【生活に関すること】

7	生徒	学校に来るのは楽しい。	生徒	保護者	教職員
	保護者	子どもは、学校に行くことが楽しいと言っている。	3.51	3.35	
	教職員		3.36	3.33	
生徒・保護者の評価が上がっています。新型コロナウイルスの感染拡大防止のため教育活動に制限がありますが、充実した学校生活を過ごせるように工夫した取り組みを進めていきます。					
8	生徒	学校だけではなく、家庭や地域でもあいさつをしっかりと行っている。	生徒	保護者	教職員
	保護者	子どもに学校だけではなく、家庭や地域でもあいさつをしっかりとしよう言っている。	3.09	3.64	3.30
	教職員	学校だけではなく、家庭や地域で元気なあいさつができるよう指導している。	3.25	3.57	3.13
生徒の評価が若干下がっています。時、場所、場面に応じたよりよい挨拶ができるように学校でも指導を継続していきます。引き続きご家庭でも指導をお願い致します。					
9	生徒	決められたことは守っている。	生徒	保護者	教職員
	保護者	子どもは、学校の決まりなど決められてことを守っている。	3.36	3.59	
	教職員		3.36	3.57	
前回同様に高い評価です。これからも規範意識がより高まっていくように日常生活を過ごしてほしいと思います。					
10	生徒	毎朝しっかりと朝食を食べて登校している。	生徒	保護者	教職員
	保護者	子どもに、毎朝しっかりと朝食を食べてさせている。	3.77	3.59	
	教職員		—	—	
生徒・保護者共に高い評価です。しかし、ごく少数ですが朝食を食べないで学校に来ている生徒がいるようです。朝食は、1日をする上で学習や運動に重要な役割を持っています。					
11	生徒	自分は、「起きる時刻」「学習開始時刻」「寝る時刻」等の生活リズムができています。	生徒	保護者	教職員
	保護者	子どもに、「起きる時刻」「学習開始時刻」「寝る時刻」等の生活リズムを教えている。	2.98	3.28	3.68
	教職員	「起きる時刻」「学習開始時刻」「寝る時刻」等の生活のリズムを指導している。	2.84	3.11	3.38
新型コロナウイルスの影響で長期間の臨時休業がありました。その際、生活リズムの乱れがあったようです。学校と家庭が協力しながら『3点固定』を意識し、生活習慣の指導を継続していければと考えます。					
12	生徒	スマートフォンやインターネット、ゲーム、テレビ等では家庭でルールを決め、ルールを守っている。	生徒	保護者	教職員
	保護者	子どもと、スマートフォンやインターネット、ゲーム、テレビ等では家庭でルールを決め、守らせている。	2.79	2.98	3.36
	教職員	スマートフォンやインターネット、ゲーム、テレビ等では家庭でルールを決め、守るよう、指導をしている。	2.97	2.76	3.00
生徒と保護者の評価が入れ替わった形になりました。あらためて各家庭でのルールを子どもと確認し、ルールを守ることができるように指導をお願い致します。					

囲み数字は3.5以上の高い評価

網かけ数字は2.5以下の低い評価

4…よく当てはまる

3…だいたい当てはまる

2…あまり当てはまらない

1…全く当てはまらない

【重点課題に関すること】

13	生徒	先生の授業はわかりやすく、「できた、わかった」が実感できる。	生徒	保護者	教職員
	保護者	子どもは、先生の授業がわかりやすいと言っている。	3.25	2.93	3.33
	教職員	生徒が「できた、わかった」が授業で実感できるように工夫をしている。	3.28	2.85	2.25
生徒の評価が若干下がりました。学校では、各教科において授業内容がよりわかりやすく、「できた、わかった」がさらに実感できるように工夫・改善をしていきます。					
14	生徒	学習の仕方を身に付けている。	生徒	保護者	教職員
	保護者	子どもは、学習の仕方が身に付いている。	3.01	2.77	3.56
	教職員	生徒が「学び方」や「学習の仕方」を習得できるように指導している。	2.96	2.54	3.71
生徒・保護者の評価が若干上がりました。学校では「家庭学習の手引き」を配布しました。上手に活用して、学習の仕方を身に付けてほしいと思います。					
15	生徒	毎日家庭学習をしている。	生徒	保護者	教職員
	保護者	子どもに、毎日家庭学習をするよう声かけをしている。	2.78	2.99	3.13
	教職員	家庭学習の習慣が身につくよう、課題を出したり家庭学習ノート指導を行ったりしている。	2.43	2.83	2.86
3者共に評価が上がっています。「家庭学習の手引き」を参考に毎日、目安の時間以上に家庭学習ができるようご家庭でも声掛けを等のご指導をお願いします。					
16	生徒	自分の将来（進路）についてしっかりと考えている。	生徒	保護者	教職員
	保護者	子どもと将来（進路）についてしっかりと話し合っている。	3.00	2.82	3.40
	教職員	将来（進路）について、職業や上級学校についての指導をしっかりと行っている。	3.07	2.95	3.00
学校では引き続き、一人ひとりの進路実現に向けて、しっかりと考え、取り組むことができるようにキャリア教育の充実を図っていきます。ご家庭でも継続した話し合いをお願い致します。					
17	生徒		生徒	保護者	教職員
	保護者	学校は、働き方改革（時間外勤務の縮減、週2日（平日1日と土日1日）部活動休養日の設定など）を進めている。		3.10	3.36
	教職員	時間外勤務、業務改善を意識して取り組んでいる。		—	—
比較的に高い評価でした。「働き方改革」は、教員が本来おこなう業務に専念できるように環境を整備して、生徒と向き合う時間を確保したり、教育の質的向上を目指すものです。今後ともご理解とご協力をお願い致します。					

【情報公開に関すること】

19	生徒		生徒	保護者	教職員
	保護者	学校たより、学級通信、懇談会や行事、授業参観などをとおして、保護者・地域へ情報をわかりやすく発信している。		3.07	3.56
	教職員	学級通信や懇談会、行事等をとおして保護者・地域へ情報をわかりやすく伝えている。		3.16	3.29
保護者の評価が下がっています。新型コロナウイルスの影響で「懇談会や行事、授業参観」などを行うことができませんでした。より丁寧に情報を発信できるように努力をしていきます。					
20	生徒		生徒	保護者	教職員
	保護者	コミュニティスクール（学校運営協議会）について理解が深まっている。		2.35	2.27
	教職員	コミュニティスクール（学校運営協議会）について理解が深まっている。		2.25	—
今年度からコミュニティスクール（学校運営協議会）がスタートしました。「お便り」等を通して最新の情報を提供していきます。					

7月に実施した学校評価アンケートの結果をお知らせ致します。

アンケートの質問項目をいくつか新しくしましたが、全体的にみると前回と同様、高い評価となりました。

特に『10. 毎朝しっかりと朝食を食べて登校している。』は、生徒・保護者ともに3.5以上の高評価となっています。さらに『7. 学校に来るのは楽しい。』は、前回よりも高い評価となりました。

いつも低い評価であった『15. 家庭学習』については、3者ともに数値が上がっています。「家庭学習の手引き」を活用し、「学習時間の目安」や「学習の仕方の例」を全学級で指導したことが要因だと考えられます。学校では指導を継続していきます。家庭でも家庭学習の声掛けや激励をどうぞよろしくお願い致します。

また『11. 生活リズムの3点固定（「起きる時刻」「学習開始時刻」「寝る時刻」）』を再度、意識して過ごすことや『12. スマートフォンやインターネット、ゲーム、テレビ等のルール・管理』の再確認、ルールの見直しを行うことが、規則正しい生活リズムの確立につながります。